



平成 26 年 3 月 17 日

各 位

会 社 名 株式会社 安永
代表者名 代表取締役社長 安永 暁俊
(コード：7271、東証第 2 部)
問合せ先 常務取締役 管理本部長 浅井 裕久
(TEL. 0595-24-2122)

新製品開発及び新分野進出に関するお知らせ

この度当社は、シリサイド系熱電変換材料・発電素子を開発し、平成 26 年 4 月より研究開発向け製品の販売を開始することとなりました。これを機に、新分野の熱電発電市場に進出することとなりましたのでお知らせいたします。

記

1. 概要

(1) 現状と課題

廃熱などの形で環境中に排出されている膨大な量の熱（未利用熱）エネルギーの問題は、日本国内のみならずグローバルな問題となっており、世界的に問題解決のための技術開発が推進されております。

(2) 当社の取組み

上記背景のもと、当社は、平成 23 年 4 月に新事業創出を目的に新設した R&D 本部において、排熱から電気エネルギーを回収できる「熱電変換技術」の研究開発に取り組んでまいりました。

この度、その成果として、高性能かつ環境調和性のある熱電変換材料・発電素子のサンプル提供及び研究開発向け製品を販売いたします。

また、今年度から経済産業省「未利用熱エネルギー革新的活用技術研究開発」プロジェクトの研究開発の委託先として組織された未利用熱エネルギー革新的活用技術研究組合（略称：TherMAT、平成 25 年 10 月 17 日設立）の組合員として、同プロジェクトに参画することとなりました。

本プロジェクトは、「未来開拓研究」の一環として、平成 25 年度から 10 年間の予定で開始されたものであり、廃熱などの形で環境中に排出されている膨大な量の熱エネルギー（未利用熱）を削減、回収あるいは利用する技術に関して、経済産業省からの委託研究として進められるものであります。

(3) サンプル・製品の特長

シリサイド系熱電変換材料・発電素子に関して、p 型 (MnSi_x :マンガンシリサイド) 及び n 型 (Mg_2Si :マグネシウムシリサイド) とともに高品質なサンプル・製品の提供・販売が可能です。

2. 今後の見通し

今後、当社は「熱電変換技術」というテーマにおいて、製品化・実用化に向けた研究開発を進めることで、プロジェクトの目標達成に寄与するとともに、自動車の排熱回収による燃費向上等の実現による省エネ・ CO_2 削減に貢献できるものと考えております。

また、販売に関しては、豊田通商株式会社（本社：愛知県名古屋市）を通じてワールド・ワイドなネットワークを活かしグローバルに展開してまいります。

なお、平成 26 年 3 月期連結業績への影響は軽微であります。

<本製品に関するお問合せ先>

株式会社 安永 R&D本部 長谷

(TEL 0595-24-2164)

以 上

